



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和4年12月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年12月12日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 渋川市と(株)トラストバンクは12月12日(月)から電子地域通貨「渋Pay」を開始します～渋Pay決済額の1%を将来世代への投資へ活用～(資料1)
- 2 渋川市おくやみハンドブックの無償提供者を募集します(資料2)
- 3 ヤングケアラーについて理解を深める研修会を開催します(資料3)
- 4 「地域の命を守る体制づくり委員会」報告会を開催します(資料4)
- 5 市の魅力を発信するための新たな動画を公開しました(資料5)

その他資料提供

- ・令和4年度第7回日本のまんなか渋川・市長と語る会を
若手林業従事者の皆さんと開催します(資料6)

○次回開催予定

日時：令和4年12月19日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
12月12日(月)	10:00	議会運営委員会	第1委員会室	議会事務局
	13:00 終了後	市長定例記者会見 渋川市まちづくり財団理事長記者会見	記者会見室 記者会見室	秘書室 政策創造課
12月13日(火)	10:00	12月市議会定例会:表決、閉会	議場	議会事務局
	13:00	第48回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	16:00	渋川陸上競技クラブ等から要望書の提出	市長応接室	スポーツ課
12月14日(水)	11:15	森田素夫顕彰展開催セレモニー	市民ホール	生涯学習課
	13:30	令和4年度渋川市公民館活動功労者表彰式	金島ふれあいセンター	中央公民館
	16:00	第49回政策戦略会議	庁議室	秘書室
12月15日(木)	9:30	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	13:30	連合群馬北部地域協議会2022年度政策・制度要求と提言	市長応接室	商工振興課
12月16日(金)	9:30	令和4年度第2回渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議	大会議室	政策創造課
	13:30	渋川市戦没者追悼式	市民会館大ホール	地域包括ケア課
	18:00	渋川伊香保温泉疫病退散花火大会	佛光山法水寺	観光課
12月17日(土)				
12月18日(日)				
12月19日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室

渋川市と(株)トラストバンクは12月12日(月)から 電子地域通貨「渋P a y」を開始します ～渋P a y 決済額の1%を将来世代への投資へ活用～

渋川市と(株)トラストバンク(本社:東京都渋谷区、代表取締役:川村憲一)は、12月12日(月)から、(株)トラストバンクが提供する自治体向け地域通貨プラットフォームサービス「chiica(チーカ)」を活用し、電子地域通貨を開始します。

渋P a y が利用されることにより、その決済額の1パーセントが将来世代へ投資される仕組みとしており、子育て世帯などの支援に活用します。渋P a y の利用者を応援者、サービスなどを提供する加盟店を協力者、市を運営者として三者共同により成り立つシステムを構築し「共に支え合う地域社会」の実現に向け、持続可能な事業を目指します。

1 渋P a y の概要

渋P a y は、スマートフォンアプリ又は専用カードにチャージすることで利用できます。チャージ方法は、利用者ご自身のクレジットカードやセブン銀行ATMへの現金の入金のほか、市の窓口でも現金でチャージが可能です。市民だけでなく観光やレジャーで訪れた方も利用することができ、交流人口、関係人口の増加を促すきっかけとなることにも期待がされます。

2 (株)トラストバンクについて

(株)トラストバンクは、「自立した持続可能な地域をつくる」ことをビジョンに掲げ、地域経済の活性化を実現するために地域通貨事業に取り組んでいます。

「chiica」は、主に自治体が発行元となり地域通貨の発行、管理ができるプラットフォームサービスです。電子決済に慣れていない方やクレジットカードを持っていない方なども利用しやすい“誰でも”使える地域通貨の実現を目指し、アプリとカードのハイブリッド型で提供しています。

また、実施する事業や施策ごとに有効期限や加盟店を限定するなど、自治体の様々な事業を自由に設計して地域通貨に統合することができ、地域経済活性化や地域課題解決、地域住民の行動変容を目指しています。

3 渋P a y 加盟店の登録状況

188店舗(令和4年12月9日正午現在)

※加盟店は市ホームページに掲載しています

市ホームページは右の二次元コードから確認できます▶



4 導入キャンペーンの実施

(1) 期 間 令和4年12月12日(月)～令和5年3月15日(水)

(2) 内 容

①利用促進: キャンペーンポイント付与

・期間中、スマートフォンアプリ又は専用カードにチャージした人に、チャージ額の30%分のポイントを付与します

※チャージ上限10万円、最大3万ポイント付与

※発行上限額は1億2,000万円

- ・キャンペーンポイント（上乗せ30%分）の有効期限は令和5年3月15日（水）
- ※チャージポイント（購入ポイント分）の有効期限はチャージから2年間
- ・通常のチャージ上限は1人5万円／日、10万円／月
- ②アプリの利用推奨：アプリダウンロードポイント付与
 - ・スマートフォンアプリをダウンロードした人に、3,000ポイントを付与します
 - ※1人1回限り、先着2万名
 - ・アプリダウンロードポイントの有効期限は令和5年3月15日（水）

5 「渋Pay」加盟店募集

(1) 加盟登録の要件 渋川市内に店舗、事業所等を有する事業者

(2) 申請方法（2種類）

①加盟店登録申請書を市へ提出

渋Pay加盟店登録申請書（様式第1号）を郵送・FAX・Eメールのいずれかの方法で、デジタル行政推進課宛に提出

・提出先 住所：〒377-8501・渋川市石原80番地

FAX：0279-24-6541

Eメール：digital@city.shibukawa.gunma.jp

・申請書は市ホームページからダウンロードできます

URL <https://www.city.shibukawa.lg.jp/kurashi/shibupay/p010079.html>

※右の二次元コードからアクセスできます▶



②オンライン申請

オンライン上の登録フォームに入力いただくことで申請できます。

・URL <https://logoform.jp/form/vhNX/161612>

・加盟店登録の申請フォーム（右の二次元コードから）▶



(3) 加盟店登録における留意点

①登録費用 無料

②加盟店セット

登録いただいた加盟店には、二次元コード台紙、ステッカー、のぼり旗、ポスター、ちらしを郵送します。

③決済手数料 無料

④地域貢献協力金

決済額の1%を地域貢献協力金として負担していただきます。

ご負担いただいた協力金は、市が行う「将来世代への投資」を目的とする事業の財源として充当します。

(4) 加盟店・登録事業者に対するサポート

①加盟店に登録した事業者に対する導入準備金交付：1万円

②二次元コードを読み取るための端末購入費交付：上限3万円（最大3台まで）

③ヘルプデスクの設置

操作等に関する問合せに対応するヘルプデスクを12月1日から設置

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良（内線2400）

担当：デジタル行政推進課（電話0279-25-8414）

課長 小林 悟（内線2450）

改革推進係長 狩野 美菜子（内線2443）

渋川市おくやみハンドブックの無償提供者を募集します

渋川市は、ご家族などが亡くなった後の心労が重なっている状況で、さまざまな手続きをされるご遺族の負担を減らすことができるよう、各種手続きについてまとめた「おくやみハンドブック」を作成します。

このハンドブックの作成に当たり、市民サービスの向上及び経費の削減を図るため、無償提供者を募集します。

1 概要

渋川市は、ご家族等がお亡くなりになった後、様々な心労が重なっている中で各種の手続きをされるご遺族の負担を減らすことができるよう、おくやみハンドブック（亡くなられた方の各種手続きの案内としての冊子）を作成します。

このハンドブックの作成に当たって、市民サービスの向上及び経費の削減を図るため、無償提供者を募集します。無償提供者は、ハンドブックに広告（無償提供者が募集した広告を含む）を掲載することができます。

2 無償提供していただくもの

渋川市おくやみハンドブック（1,500部）

※ハンドブックの配布期間は、令和5年7月1日（土）からを予定

3 応募資格

次の①～④の全てを満たす企業、個人の事業者または商店街組合等の連合体

①所在地の市区町村または住所を有する市区町村の市区町村民税に滞納がない

②市から指名停止を受けていない

③暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に該当しない

④宗教活動や政治活動を目的としない

4 応募方法

申込書に必要書類を添えて、郵送または直接市民課に提出してください。

申込書および募集要項は、市民課または渋川市ホームページにあります。

※提出先：〒377-8501 渋川市石原80

※市ホームページURL

<https://www.city.shibukawa.lg.jp/kurashi/koseki/koseki/p010065.html>

5 募集期間

令和4年12月15日（木）～令和5年1月16日（月）

※受付時間は、開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで

郵送の場合は、令和5年1月16日（月）の消印まで有効とします

6 そ の 他

県内の12市で、おくやみハンドブックを事業者等の無償提供により作成しているのは、桐生市、伊勢崎市、沼田市、みどり市の4市です。

■問い合わせ先

市民環境部 部長 萩原 義人（内線1100）

担当：市民課（電話0279-22-2459）

課長 斉藤 章吉（内線1110）

管理係長 渡邊 純子（内線1111）

ヤングケアラーについて理解を深める研修会を開催します

子どもと家族をめぐる問題の一つである「ヤングケアラー」について理解を深め、適切な支援に向けての認識共有を図るため、12月15日(木)に研修会を開催します。

1 目 的

ヤングケアラーの早期発見や支援のためには、家庭や子どもに係わる関係者がヤングケアラーの捉え方や解釈などの共通認識を持ち、地域で子どもを見守ることが必要です。渋川市は、ヤングケアラーの理解を深め、適切な支援に向けて認識共有を図るために研修会を開催します。

本研修会は、直接子どもに接する小中学校教員及び放課後児童支援員のほか、在宅等の福祉サービスを提供する障害保健福祉事業者や、要保護児童の早期発見及び保護などに対応する要保護児童対策地域協議会構成機関職員を対象者としました。これは、子どもが発するサインを学校や放課後児童クラブですくい取るほかに、家庭につながる関係者が、家族のケアや家事の手伝いで自分の時間を持てずに困っている子どもがいないかなど、ヤングケアラーの視点をもって子どもに目を向け、地域において子どもを守り育てる意識を広めようとするものです。

2 日 時 令和4年12月15日(木) 午後2時～

3 会 場 金島ふれあいセンター(渋川市金井1999番地)

4 講演テーマ 「ヤングケアラーの理解と支援」

5 講 師 藤澤 都茂子 氏 群馬県教育委員会事務局中部教育事務所
スクールソーシャルワーカー

6 対 象 者

- ・障害保健福祉事業者
- ・要保護児童対策地域協議会構成機関職員
- ・市内小中学校教員
- ・放課後児童支援員

7 そ の 他

- (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、中止になる場合があります。
- (2) この研修は、令和4年2月16日の研修会に引き続き実施するものであり、地域で子どもを見守る意識を広めるため、継続して実施することが重要と考えます。

参考

前回研修会の概要

- ・日 時 令和4年2月16日（水） 午後2時～
- ・場 所 金島ふれあいセンター
- ・対象者 子ども・子育て会議委員、教育委員、主任児童委員、小中学校教職員
- ・受講数 61人
- ・内 容 講師及び講演テーマは、今回と同じです

■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里（内線1200）

担当：こども課（電話0279-22-2415）

課長 藤井 成行（内線1201）

子育て支援係長 横田 美由紀（内線1242）

資料4

「地域の命を守る体制づくり委員会」報告会を開催します

渋川市は、「地域の命を守る体制づくり委員会」として、災害対策運営部会、避難の体制づくり検討部会、避難所部会の3部会を設置し、各部会での訓練及び議論を重ねてきた結果の報告会を、12月21日(水)に開催します。

1 概 要

渋川市は、地域の命を守る体制づくりに着手し、「地域の命を守る体制づくり委員会」として、庁内各所属横断的に災害対策運営部会、避難の体制づくり検討部会、避難所部会の3部会を設置し、各部会での訓練及び議論を重ねてきました。

その結果を報告する報告会を開催します。

2 日 時 令和4年12月21日(水) 午前9時30分から

3 場 所 渋川市役所第二庁舎 202会議室

4 内 容

(1) 開 会

(2) あいさつ 渋川市長 高木 勉

(3) 地域の命を守る体制づくり委員会実施概要

(4) 各部会からの報告

- ・災害対策運営部会長 中澤 正幸
- ・避難の体制づくり検討部会長 武井 香代
- ・避難所部会長 角田 恵美子

(5) 今後のスケジュールについて

(6) 閉 会

5 参 加 者

地域の命を守る体制づくり委員会の構成員 (84名)

- ・渋川市職員 (57名)
- ・各地区自治会連合会代表 (6名)
- ・自主防災リーダー会 (6名)
- ・民生委員児童委員協議会代表 (3名)
- ・消防団 (3名)
- ・女性防火クラブ (3名)
- ・渋川広域消防本部 (1名)
- ・渋川警察署 (1名)
- ・市社会福祉協議会 (1名)
- ・群馬県 (3名)

6 主 催 地域の命を守る体制づくり委員会

7 進 行 係 危機管理室危機管理係

参考

1 「地域の命を守る体制づくり委員会」の開催経過

- ・ 5/10(火)：キックオフミーティング（第1回委員会）
- ・ 8/29(月)：第2回委員会（実動訓練で担当するコントローラーのリハーサル）
- ・ 12/21(水)：第3回委員会（報告会）

2 災害対策運営部会の開催経過

- ・ 5/17(火)：第1回部会（図上訓練に向けてシナリオの追加検討）
- ・ 5/20(金)：災害対策本部設置運営訓練（図上訓練）
- ・ 5/31(火)：第2回部会（図上訓練の振り返り、課題と対策の検討）
- ・ 7/20(水)：第3回部会（対策のとりまとめ）
- ・ 8/10(水)：第4回部会（実動訓練のシナリオを担当ごとに分けて作成）
- ・ 9/1(木)：災害対策本部設置運営訓練（実動訓練）
- ・ 9/7(水)：第5回部会（実動訓練の振り返りと対策の検討）
- ・ 10/7(金)：第6回部会（マニュアルのあり方協議、次年度訓練の方針決定）

3 避難の体制づくり検討部会の開催経過

- ・ 5/25(水)：第1回部会（ファシリテーターの事前研修）
- ・ 5月～11月：各地区避難タイムライン作成会議（各地区ごとに3回のタイムライン作成会議を開催し各地区ごとの避難タイムラインを作成）

※古巻地区避難タイムライン作成会議（2/5（先行実施）、5/11(水)、11/28(月)

※小野上地区避難タイムライン作成会議（6/5(日)、6/19(日)、7/17(日)、8/21(日)）

※赤城地区避難タイムライン作成会議

赤城1班（6/21(火)、7/21(木)、8/17(水)）

赤城2班（6/21(火)、7/21(木)、8/17(水)）

赤城3班（6/21(火)、7/21(木)、8/17(水)）

- ・ 12/12(月)：第2回部会（今年度の振り返りと来年度の方針について）

4 避難所部会の開催経過

- ・ 6/2(木)：第1回部会（研修の実施方法、自主避難所の環境改善を検討）
- ・ 6/29(水)：自主避難所設営運営訓練（座学と実地訓練の二部構成で実施）
- ・ 7/12(火)：第2回部会（訓練の振り返り、マニュアル検証訓練の実施方法協議）
- ・ 7/26(火)：避難所開設・運営マニュアル検証訓練（シナリオ非公開型で、マニュアルのみを渡して開設訓練を実施。指定避難所管理者へ説明会を並行開催）
- ・ 8/5(金)：第3回部会（検証訓練の振り返り、実動訓練のシナリオ作成）
- ・ 9/13(火)：第4回部会（実動訓練の振り返り、マニュアルの修正の検討）
- ・ 10/14(金)：第5回部会（マニュアル修正案の確認、来年度の方針について協議）

■問い合わせ先

危機管理監 真下 彰文（内線2105）

担当：危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 野中 文子（内線2180）

危機管理係長 藤井 隆（内線2187）

資料5

市の魅力を発信するための新たな動画を公開しました

渋川市は、より多くの方に市の魅力を知ってもらい、交流人口や関係人口の拡大等につなげることを目的として、令和元年度から市のPR動画の制作と公開を行っています。

今回、「アジサイをテーマとした動画」を制作し、市公式YouTubeで公開を開始しました。

1 概要

渋川市の魅力を広く発信し、交流人口や関係人口の拡大及び移住定着の促進につなげることを目的として、今年度4本のPR動画を制作します。

今回、1本目として「アジサイをテーマとした動画」を制作し、YouTubeの市公式チャンネルで公開しました。

動画は、日本語のほか英語、中国語（簡体、繁体）でも作成し、広く発信します。

2 動画の内容

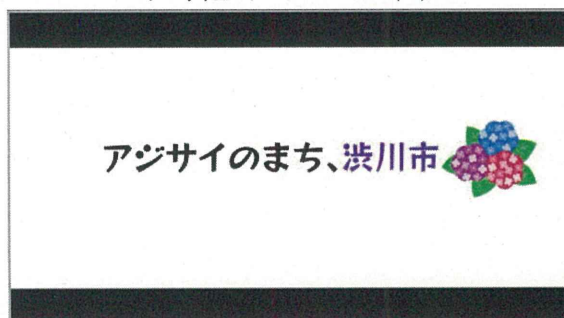
(1) タイトル 「アジサイのまち、渋川市」

(2) 内容

渋川市の花として親しまれているアジサイは、丈夫で育てやすく、市内のさまざまな場所で見ることができます。そんなアジサイの名所を一本の動画にまとめました。綺麗なアジサイの花々をご覧ください、癒やしのひとときをお過ごしください。

〈名所〉・国号17号線のアナベル

- ・平沢川の緑道
- ・渋川市総合公園
- ・真光寺
- ・渋川スカイランドパーク遊園地
- ・小野池あじさい公園



3 PR動画の活用方法

(1) YouTubeの渋川市公式チャンネルにて公開中

(2) 渋川駅観光案内所モニターでの放映

※上記以外にも、今後の利用方法を検討します

4 動画へのアクセス方法

- (1) 市ホームページのトップページに配置したYouTubeサイトバナーから、市公式チャンネルにアクセスして、該当の動画を再生してください。
- (2) 右の2次元コードから市公式YouTubeチャンネルの動画ページに直接アクセスできます。



参考

過去に制作したPR動画（業務委託による制作分）

制作年度	動画タイトル	
令和元年度	1	渋川市全体のPR動画(本編10分)
	2	渋川市全体のPR動画(概要版)
	3	子育て環境の紹介
	4	親子レジャー施設紹介
	5	リニューアルオープンした市民会館の動画
	6	上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭
令和2年度	1	渋川市の四季の動画(春)
	2	渋川市の四季の動画(夏)
	3	渋川市の四季の動画(秋)
	4	渋川市の四季の動画(冬)
	5	創作こけしの動画
	6	無料レンタサイクルあじサイクルの動画
	7	渋川駅前プラザの動画
	8	伊香保温泉石段街の動画
	9	芸術の散歩道アルテナードの動画
	10	市内遺跡群の動画
令和3年度	1	聖火リレーの動画
	2	移住定住促進の動画
	3	サテライトフィス誘致の動画
	4	ワーケーション推進の動画
	5	共生社会実現のまち渋川市を紹介する動画
	6	市内の川の動画
	7	バリアフリーマップの動画

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)
 担当：秘書室 (電話0279-22-2182)
 室長 後藤 正己 (内線2411)
 広報戦略係長 熊迫 徳三 (内線2419)

資料6

令和4年度第7回日本のまんなか渋川・市長と語る会を 若手林業従事者の皆さんと開催します

対話と参加の市政を推進するために毎月1回開催している「日本のまんなか渋川・市長と語る会」について、令和4年度の第7回を、12月21日(水)に若手林業従事者の皆さんと開催します。

1 概 要

令和元年度から毎月1回、市長と市民との対話方式による会議「日本のまんなか渋川・市長と語る会」を開催し、対話と参加の市政を推進しています。

今回は、若手林業従事者の皆さんと、市内の森林や林業の現状・将来などについて、意見交換を行います。

2 日 時 令和4年12月21日(水) 午後6時～7時30分(予定)

3 場 所 渋川市役所本庁舎2階 庁議室

4 参 加 者

- ・若手林業従事者の皆さん(7名)
- ・市長、市長戦略部長、市民環境部長、環境森林課長

5 そ の 他

市長と語る会今年度の開催実績

- 1回目 令和4年4月26日(火)：食品ロスに取り組む事業者(8名)
- 2回目 令和4年5月26日(木)：アルテナード民営施設代表者(6名)
- 3回目 令和4年6月28日(火)：中学校部活動外部指導者(7名)
- 4回目 令和4年8月3日(水)：津久田人形操作伝承委員会(10名)
- 5回目 令和4年9月29日(木)：自主防災リーダー会支部長(6名)
- 6回目 令和4年11月24日(木)：日本語教室受講生及び
日本語教師ボランティア(6名)

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子(内線2410)

担当：秘書室(電話0279-22-2182)

室長 後藤 正己(内線2411)

広報戦略係長 熊迫 徳三(内線2419)